

はじめに

本学の男女共同参画推進の取組みは、2011年に策定した「男女共同参画推進指針」に基づく男女共同参画推進計画と、仕事と子育ての両立を図る「次世代育成支援対策推進法（次世代法）」に基づく一般事業主行動計画に沿って進めて参りました。さらに今年の春からは職場における女性の活躍推進を目的とした「女性活躍推進法」に基づく一般事業主行動計画を加えて、「3本の矢」により男女共同参画を推進していきます。

2014年並びに2015年も男女共同推進計画に定めた5つの行動計画（「1. 学内人員構成及び管理運営への参画」、「2. ワークライフバランス支援（学業と家庭生活の調和を含む）」、「3. 施設整備関係」、「4. 教育・研究・啓発」、「5. 社会へ果たす役割」）を着実に実行して参りました。

毎年6月の男女共同参画週間には、大学構成員に男女共同参画の取組みに関心を持っていただくため、教職員セミナーを開催して啓発活動を行っています。また授業科目「キャリアデザイン」、「ジェンダーとセクシュアリティ」では、男女共同参画推進会議企画専門部会が聘した研究者により講義を行い、学生に対しても男女共同参画社会について理解を深めてもらうきっかけとしています。

さらに2014年7月には、本学に相応しい「大教大ロールモデル2014」を公表し、高校生の進路選択にも役立てることができたと確信しております。2015年11月には、厚生労働大臣から次世代法に基づく基準適合一般事業主に認定され、子育てをサポートしている大学として次世代認定マーク「くるみんマーク」を取得することができました。この「くるみんマーク」の取得は、子育てをする教職員を支援するとともに、学生に対しても将来のキャリア選択に良い影響を与えることができると自負しております。

本報告書を公表するにあたり、男女共同参画推進会議企画専門部会の委員並びに人事課の皆様には甚大なご尽力をいただきました。心から御礼を申し上げます。また報告書及びダイジェスト版冊子のデザインは、本学教養学科芸術専攻の江藤ゼミの3回生中野真帆さん、楠明日葉さん、杉山菜月美さん、鈴木なるみさんに担当していただきました。表紙は、柏原キャンパスの共通講義棟を中心に大学構成員やその家族といった大学を取り巻くダイバーシティをイメージして心和む優しい雰囲気になっています。また、報告書の記載内容につきましても様々な工夫をしておりますので、この機会にご一読いただき、忌憚のないご意見を男女共同参画推進会議企画専門部会にお寄せください。

これからも本学の男女共同参画推進の取組みがさらに進展していくことを願ってやみません。

2016年3月24日

国立大学法人大阪教育大学

男女共同参画推進会議企画専門部会長

永井 由美子